

☆☆矢野目小学校教育目標☆☆互いを大切に、笑顔で協働する子どもも☆☆自ら学び、深く考えて行動する子ども☆☆心と体を鍛え、命を大切にする子ども

令和6年度矢野目小学校 学校だより

みんなの広場 2

笑顔があふれ、明日もまた来たくなる学校

2024.12.9 発行 No.88 文責 目黒 満

感染状況は改善していますが用心を週末に感染明けした児童が多く、今日の諸感染の出席停止は全部で5名、先週末から半減しました。ただ、今週は冬型の気圧配置の予報で、寒さが厳しい週となりそうです。身体が冷え過ぎると免疫機能も低下します。気温・天候に応じた服装での登下校を心がけさせましょう。

家庭と学校ががっちり手を繋ぐ2年目に

今年度も図書を寄贈いただきました。28年間ありがとうございます。



今日9日(月)の午後、今年も、陽光社印刷株式会社 代表取締役 村山広一様より本校へ図書の寄贈をいただきました。

昨年度も12月にご寄贈いただき、学校だよりにも掲載しましたので覚えている保護者の方もいらっしゃるかもしれません。

陽光社印刷様は、平成8年度に縁あって学校の南側の南矢野目地内に本社を移転されてから毎年、本校に図書の寄贈をいただいています。

1年生の黄色い帽子について

今朝、1年生の女子児童から、「校長先生、寒いので耳当てをしたいんですが、この帽子だとすごく付けづらいです。」という訴えがありました。

1年生は、入学時に交通安全母の会から黄色の帽子をいただき、毎日それをかぶって登下校しています。まだ背の低い1年生の存在をドライバーの目に付きやすい色の帽子で目立つようにして、大切な命を守るためです。と同時に、子どもを守る会や地域の方にも1年生であることを認識してもらい、何かあったらすぐに助けていただけるようにという定番アイテムです。

4月から8ヶ月、春・夏・秋と三シーズンにわたり大きな事故・ケガなく安全に過ごせています。通学班の班長・副班長や上級生、子ども会の皆さん、子どもを守る

28年前、先代社長さんが移転のあいさつにおいでいただいた際に、学校図書が不足しているというお話を聞き、地元の子どものためという思いからご寄贈が始まったというお話です。

いただいた図書は、図書館入ってすぐの場所に「陽光社文庫」コーナーとして所蔵・活用しています。今年度も図書が届き次第、本校蔵書として登録し、読書の世界を広げていきたいと思ひます。



陽光社印刷株式会社の皆様、28年間、ありがとうございます。

会の皆さん、安全・巡回指導をいただいている保護者の皆さんの力とともに、黄色い帽子・ランドセルカバーの恩恵も大きいと考えます。そんな思いもある中ですが、寒さが本格化してきたことを踏まえ、学校としては防寒性に重きを置いて次のようにしたいと思います。

1年生の帽子については、より温かい素材のもので、できるだけドライバーに目立つ色合いのものをかぶっていただいで構いません。

今後の1年生のアイテムとしては、黄色のランドセルカバーを目印にいただくようにしたいと思います。

よろしくお願いいたします。

